

4. 塗装改修施工

4.1 施工計画

施工に先立ち工事の請負者は、工程表、施工計画書、施工図等の工事関係図書を作成し、工事監理者の承認を受ける。

4.2 施工一般

- (1) 塗装改修施工の施工管理技術者は、工事にふさわしい施工管理能力を有するものとする。
- (2) 塗装工事にあたっては、工事にふさわしい能力を持つ技能者が現場に常駐して、施工品質の向上に努めるものとする。
- (3) 施工管理技術者および作業者は、アスベストに関する教育を受けておくことが望ましい。
- (4) 下地調整を行う作業者は、レベル3の解体工事を行う際に準じた服装をとること。
- (5) 建築物の改修工事を行なう際、作業場所を明確にするため、その周囲を養生シート等で囲うこと。
- (6) 塗装工事に関しては、「建築工事標準仕様書・同解説 JASS 18 塗装工事」を参考に行うこと。

4.3 下地調整

アスベスト含有成形板の下地調整は、劣化した下地を塗装工事に適した状態に回復し、成形板または既存塗膜の処理、清掃を行う。

4.4 塗装工事

- (1) 改修塗装仕上げは、改修工事仕様書および施工計画書に準拠し、所定の仕上がり状態が確保できるように行う。

下塗材および中塗材は上塗材製造所の指定するものを使用すること。

塗料の希釈倍率、工程間隔は、それぞれ塗料製造所に定められた条件とすること。

- (2) 屋根面無塗装板の塗装仕様の工程、塗り回数および塗付け量の標準は、表 4.1～表 4.4 による。

塗装仕様の種別は、表 3.3、表 3.4 および表 3.5 に準ずる。

表 4.1 屋根面無塗装板の塗装工程（下地調整：高圧水洗、下塗材：水系下塗材）

工程	種別		塗料その他	塗り回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ
	A	C			塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	○	高圧水洗		
2	下塗り	○	○	水系下塗材	1	0.10～0.20 0.20～0.30 ^{*1}
3	中塗り	-	○	ポリマーセメントモルタル	2	0.60～1.50
4	上塗り	○	○	水系上塗材	2	0.20～0.35

*1. 種別Cの場合のみ

表 4.2 屋根面無塗装板の塗装工程（下地調整：高圧水洗、下塗材：溶剤系下塗材）

工程	種別		塗料その他	塗り回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ
	B	D			塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	○	高圧水洗		
2	下塗り	○	○	溶剤系下塗材	1	0.15～0.25 0.25～0.35
3	中塗り	-	○	ポリマーセメントモルタル	2	0.60～1.50

4	上塗り	○	○	水系上塗材	2	0.20~0.35
				溶剤系上塗材		

表 4.3 屋根面無塗装板の塗装工程

(下地調整：付着物の除去のみ・シュロ箒・集塵機付きブラシ、下塗材：水系下塗材)

工程	種別		塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ
	C				塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	付着物の除去のみ・シュロ箒・集塵機付きブラシ			
2	下塗り	○	水系下塗材	1	0.10~0.20	0.30~0.40
3	中塗り	○	ポリマーセメントモルタル	2	0.60~1.50	
4	上塗り	○	水系上塗材	2	0.20~0.35	

表 4.4 屋根面無塗装板の塗装工程

(下地調整：付着物の除去のみ・シュロ箒・集塵機付きブラシ、下塗材：溶剤系下塗材)

工程	種別		塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ	
	B	D			塗付け量(kg/m ²)		
1	下地調整	○	○	付着物の除去のみ・シュロ箒・集塵機付きブラシ			
2	下塗り	○	○	溶剤系下塗材	1	0.15~0.25 0.35~0.45*1	
3	中塗り	-	○	ポリマーセメントモルタル	2	0.60~1.50	
4	上塗り	○	○	水系上塗材	2	0.20~0.35	
				溶剤系上塗材			

*1. 種別Dの場合のみ

壁面無塗装板の塗装仕様の工程、塗り回数および塗付け量の標準は、表 4.5~表 4.7 による。

表 4.5 壁面無塗装板の塗装工程（下地調整：高圧水洗、下塗材：水系下塗材）

工程	種別		塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ
	A				塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	高圧水洗			
2	下塗り	○	水系下塗材	1	0.08~0.15	0.15~0.25
3	上塗り	○	水系上塗材	2	0.20~0.35	

表 4.6 壁面無塗装板の塗装工程（下地調整：高圧水洗、下塗材：溶剤系下塗材）

工程	種別		塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ
	B				塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	高圧水洗			
2	下塗り	○	溶剤系下塗材	1	0.10~0.20	0.20~0.30
3	上塗り	○	水系上塗材	2	0.20~0.35	
			溶剤系上塗材			

表 4.7 壁面無塗装板の塗装工程

(下地調整：付着物の除去のみ・シュロ箒・集塵機付きブラシ、下塗材：溶剤系下塗材)

工程		種別 B	塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅱ	表面劣化度Ⅲ	
					塗付け量(kg/m ²)		
1	下地調整	○	付着物の除去のみ*1・シュロ箒・集塵機付きブラシ				
2	下塗り	○	溶剤系下塗材	1	0.10～0.20	0.30～0.40	
3	上塗り	○	水系上塗材 溶剤系上塗材	2	0.20～0.35		

*1. 表面劣化度Ⅱの場合のみ

屋根面塗装板の塗装仕様の工程、塗り回数および塗付け量の標準は、表 4.8～表 4.10 による。

表 4.8 屋根面塗装板の塗装工程（下地調整：高圧水洗・付着物の除去のみ、下塗材：水系下塗材）

工程		種別 A	塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅰ,Ⅱ	
					塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	高圧水洗・付着物の除去のみ*1			
2	下塗り	○	水系下塗材	1	0.08～0.15	
3	上塗り	○	水系上塗材	2	0.20～0.35	

*1. 表面劣化度Ⅰの場合のみ

表 4.9 屋根面塗装板の塗装工程（下地調整：高圧水洗、下塗材：溶剤系下塗材）

工程		種別 B	塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅰ,Ⅱ	表面劣化度Ⅲ
					塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	高圧水洗			
2	下塗り	○	溶剤系下塗材	1	0.10～0.20	0.20～0.30
3	上塗り	○	水系上塗材 溶剤系上塗材	2	0.20～0.35	

表 4.10 屋根面塗装板の塗装工程

（下地調整：付着物の除去のみ・シュロ箒・集塵機付きブラシ、下塗材：溶剤系下塗材）

工程		種別 B	塗料その他	塗回数	表面劣化度Ⅰ	表面劣化度Ⅱ
					塗付け量(kg/m ²)	
1	下地調整	○	付着物の除去のみ・シュロ箒*1・集塵機付きブラシ*1			
2	下塗り	○	溶剤系下塗材	1	0.10～0.20	0.15～0.25
3	上塗り	○	水系上塗材 溶剤系上塗材	2	0.20～0.35	

*1. 表面劣化度Ⅱの場合のみ